

年間テーマ・目標

「100人でピースフルネスを♡ ~1盃から100年後の未来へ~」

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

第56号

発行所

茶道裏千家淡交会
石川南青年部

石川県小松市小馬出町123
松本パークハウス24号
TEL0761-24-6457

印刷社名

木場フォーム印刷(株)

新年総会

開催日…令和6年1月21日(日)
場所…石川県小松市團十郎芸術劇場うらら
・第一会議室(小松市土居原町)
参加人数…17名(青年部16名、石川南
支部より西田先生)

令和6年度の新年総会を執り行いました。
親支部である石川南支部幹事長で青年部育成委員会委員長の西田宗篤先生をお招きして、議案審議を行い、滞りなく終了しました。その後、会員大会についての説明会を行いました。



微妙会

開催日…令和6年2月8日(木)
場所…仙叟屋敷(小松市芦城公園内)
参加人数…お客様196名、青年部15名

2月の微妙会を担当させていただきました。
石川南青年部として約2年ぶりの微妙会でした。炭・花など、会員それぞれがチャレンジし、みんなで作り上げたお席となりました。お点前が初めて、という会員もいましたが、みんなチャレンジ精神で乗り越え、終始和やかな雰囲気でした。石川南支部の先生方、また他支部の先生方にも応援していただき、たくさんのありがたいお言葉を頂戴いたしました。

能登半島地震から約1ヶ月が経ち、青年部としてお茶の力で何かできることはないかと思いつきながら過ごした日々。能登へ想いを寄せながら青年部総勢15名で無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

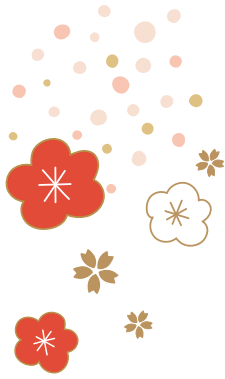


石川南支部 「甲辰初茶会」 誘導お手伝い

開催日…令和6年3月17日(日)
開催場所…料亭まつ家・吉祥庵(小松市安宅町)
参加者数…11名

親支部である石川南支部「甲辰初茶会」において、お客様の誘導係を青年部で担当させていただきました。久しぶりの誘導お手伝い、という会員も多かったにも関わらず、コミュニケーションを大切にしながら和気あいあい無事終えることができました。

日頃から青年部を応援して下さり助けて下さる親支部の先生方。毎回支部茶会の誘導をお手伝いさせていただくことで、先生方との交流も深めることができます。とても良い機会だと思っております。大好きなお茶ができるのも先生方、先輩方あってこそ、そう思う感謝の気持ちでいっぱいです。



会員大会決起会

支部茶会誘導お手伝いの後、夜には打ち上げも兼ねて今年開催するブロック会員大会の決起会も行ないました。小松市大領町にあるイタリアン「アル」に集結し、楽しい夜を過ごしました。美味しい食事を楽しみながら手作りゲームで盛り上がりました。引き続き楽しく頑張っていこう、と心を一つにした夜でした！

笑顔でお迎え
いたします



チームワークで
乗り切ります！



シン茶人
ポーズで！



第7回子供茶道教室

開催日…令和6年7月27日(日)
場所…仙叟屋敷および玄庵(小松市芦城公園内)
参加人数…29名(大人8名、子ども11名)

今年の子供茶道教室は、お茶会体験を通して子供たちに伝統文化と茶道に興味を持ってもらいたいとの思いで開催しました。

まず、待合に入る前に身支度を整えるところから体験、靴下を履き替えた後、待合でお軸を拝見します。本席へ移動し、床、点前座の拝見を青年部会員がデモンストレーションを交えながら実践。亭主が入ってきたのち主菓子と干菓子両方をいただく練習をしながら、お点前を拝見。その後は玄庵へ移動して市の担当者の方から説明を聞きました。

お茶会体験では、子供たちからたくさん質問や感想が飛び交い、終始賑やかでした。昨年からリピーターの方もいて、「楽しい」という感想もいただいております。今後も地域でお茶の文化をつないでいくために努力していきたいと思いました。





臨時総会& 講演会

開催日：令和6年8月3日(土)

場所：小松市芦城センター(小松市相生町)

参加人数：17名(青年部15名、石川南支部より先生2名)

石川南支部幹事長・青年部育成委員会委員長の西田宗篤先生と青年部育成委員会副委員長の村本宗由先生にご出席いただき、臨時総会を開催しました。議案の来期役員選考案は無事承認され、来期部長はじめ、出席の新役員の皆さんには一言ずつ挨拶をしてもらい、来期に向けての抱負を確認することができました。

臨時総会後は、西田宗篤先生による講演会が行なわれました。「おしえて！お茶活先生」と題してご講演いただき、西田先生がお茶に興味を持たれたエピソードや、お茶の先生になられるまでのリアルなお話などをお聞きすることができ、最初から最後まで大変興味深く、また楽しい時間となりました。少しでも若い世代に、お茶の先生になる未来が開けていくきっかけ作りの時間になったのでは、と思っております。西田先生、ありがとうございました！



おしえて！
お茶活先生



令和7・8年度 役員紹介

【部長】 武田奈津

【副部長】 高木美穂子・山田美早紀

【総括幹事】 岩谷樹

【幹事】 梶あい子・岩谷華織・金居菜緒・河島達・斎藤能伸・作井康宏・坪内沙織・中川智仁・畠山麻衣・松岡未果・森泰一・行松妃奈子

【会計】 北嶋恵里香・赤井裕女

【監事】 西村明子・行松宏先生

【茶事・地域交流委員会委員長】 今西利枝

【広報委員会委員長】 谷口沙織

来期も引き続き、石川南青年部をよろしく願っています！



第56回北陸信越 ブロック会員大会 ～シン茶人～

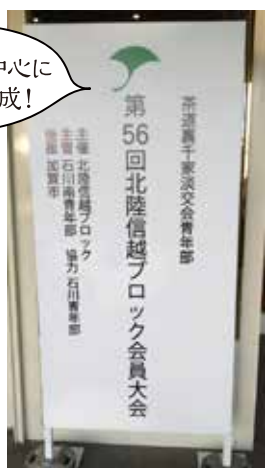
開催日…令和6年9月28日(土)・
29日(日)
場所…加賀市大聖寺

第56回大会は石川南青年部主管にて開催されました。1年以上前から準備してきた大会、今年1月1日の能登半島地震により開催日延期もありましたが、石川青年部さんの多大なる協力のもと、石川県一丸となって取り組み、無事9月に開催することができました。

大会に関わってくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

～大会思い出アルバム～

岩谷大会長中心に
みんなで作成!



石川南担当の
加賀席～逆勝手!



汗と涙の
大会冊子!



ナイスコンビで
お殿様クイズに挑戦!



鴻玉荘: 加賀席
チームでパチリ



頼もしい水屋チームでした



チームプレーが最高でした!
蘇梁館: 点心席



会員作成の
立礼棚です



九谷席は石川青年部担当!
能登への思いを込めて





バス添乗員メンバー！
最強の連携プレーでした



平安調の花入は
会員手作りです！



御陣乗太鼓から
懇親会、開幕！



岩谷樹大会実行委員長挨拶



九谷柄のバスケースで盛り上げます



さらに交流が深まった二次会



ブロック長より
感謝状授与



感動の卒会式！



石川・石川南で合同打上げ！
みんなに感謝です！



グループワーク！
シン茶人たちで作るシンの樹が完成！



卒業茶会& 納会

開催日…令和6年11月9日(土)

場所…卒業茶会…松雲堂(小松市龍助町)

参加18名

納会…キッチンバル「オリガミ」

(小松市土居原町) 参加17名

令和5・6年度青年部卒業の6名の方々をお迎えし、卒業茶会を行ないました。濃茶席と薄茶席を設け、これまでの感謝の気持ちを込めておもてなしさせていただきました。濃茶席ではこれまでの行事で作った思い出のお道具を使い、その後、ガラリと雰囲気を変えておぜんざい作りを実演、できたてを会員と共にいただきました。その後、薄茶席として、過去のブロック会員大会で行なわれたという懐かしい「TEA花月」を参加者全員で楽しみました。先輩後輩が交流しながら、思い出を語りながらのあたたかい時間となりました。6名の先輩方、ご卒業おめでとうございます! 本場にありがとうございました!

夜は場所を移して、キッチンバル「オリガミ」にて納会を行ないました。今年の思い出を語りながら、プレゼント抽選会も行なわれたりと、笑いあり涙あり、楽しい夜となりました。今年1年お疲れ様でした!



TEA花月で話も弾みます



本日限定の菓子職人、登場!



納会
今年最後の
締めくくりです



最後はミニミポーズで!



行松部長、おつかれさまでした!
みんな大好きです♡



青年部卒業 に寄せて

青年部卒業にあたって、令和5・6年ご卒業の6名の皆さんに寄稿いただきました。



「楽しかった青年部」

竹中 亜希子

青年部在籍中は沢山の行事や茶会に参加させていただきました。どれもとても勉強になりました。何よりも楽しかったです。

何でも知ってるすごい先輩達、発想力満点のすごい後輩たちなどの時代も感心するばかりでした。途中、子育て等でお休みしましたが、ちゃんと戻る場所をつくってもらい、また楽しく青年部活動をさせてもらいました。

また、子供達の入会も快諾していただき、何も力になれない親子3人に温かく接していただいて本当に感謝しております。これからは直接活動に参加させていただくことはできなくなりましたが、皆さんの生き生きとバリバリと楽しく活動する姿を見るのを楽しみにしております。長い間ありがとうございました。

「思いやりの心」

木村 愛

数年ぶりのお稽古復活を機に、仲間の誘いで青年部に入会して7年。数々の行事や茶会を経験しました。そこで知ったのは、個性を持ち寄って生まれるアイデアや工夫や実行力、見事な連携プレー。自然に気働きの出来る皆を見ながら、とにかく私は毎回感動していました。喜んでもらいたい、皆と一緒に楽しもう。そんな気持ちが行動に溢れているのです。

青年部は気持ちのいい人ばかりで、これはお茶仲間の集まりならではと考えるのでは？人を思いやることは、まさしくお茶の心だと思うのです。年齢に関係なく皆は私にとって尊敬する「お茶の先輩」です！短くも濃い貴重な7年間。本当に有難うございました。



「君子之交淡若水の精神を忘れず」

佐々木 紀

茶道裏千家淡交会石川南支部の皆様には日頃より大変お世話になっております。私は議員になる以前から、母親の影響もあって、小松青年会議所茶道同好会の代表を務めており、家元の大宗匠や裏千家の皆様とは深いご縁をいただいております。ここ南加賀地方は、茶道をはじめ

めとした日本古来の伝統文化が香り高く息づいています。私は国会議員になってからは特に茶道文化に関心をもち、日本人の高い国家観や精神性に基づく茶道を通じて、自らの心の内面と向き合うように努めています。これからも「君子之交淡若水」の精神を忘れず自らの教養を高め、もって国家のために尽くすべく精進して参ります。



「濃く充実した青年部活動」

曾我 佐和子

9月に行われたブロック会員大会では、エクスカーションを担当しました。青年部の活動になかなか参加できなかった私にとって初めての大きな大会でしたが、幹部のみなさんの細部に渡る準備と丁寧な指示により、大きな問題を起こすこともなく、役を全うすることができました。に思います。貴重な経験でした。

青年部は、全国に広がる大きな組織ながら、その実体はとても温かくフレンドリーなシン茶人の集まりで、茶道を愛する仲間として深い話もでき、勉強になることばかりでした。

卒業までの短い期間を、なんとも濃く充実した青年部員として過ごすことができました。本当にありがとうございました。

「人間として成長できた日々」

徳野 裕季子

この度石川南青年部を卒業させていただく事になりました。

私は既に入部していた妹に誘われて、皆様とのご縁をいただくことができ、今日に至っております。とても良い巡り合わせで本部会を通して人間としての成長も実感しております。

一番の思い出は、企画から参加させていただいた北陸信越ブロック会員大会の記憶が甦ります。オンラインで企画から参加し、この様な経験は初めての事で非常に勉強になりました。

地域の子供達にも指導する機会も増えて参りました。今後も地域で茶道を続けていき、茶道を通して周りの皆様、また自分自身が人として成長していける様に精進して参ります。

歴史ある石川南青年部、今後益々のご活躍、益々の前のめり、益々のご発展を祈念申し上げます。

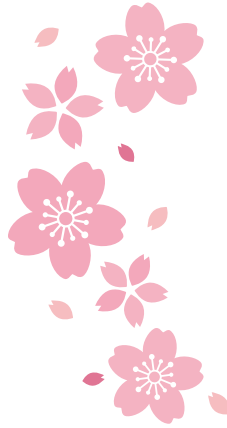


「お茶を通じて得たもの」

中島 敦子

私の青年部活動、振り返ると『とにかく楽しかった』のひと言です。

皆で作り上げた企画やお茶会、会員大会、なかなか帰ろうとしない日



付をまたぐ飲み会、ブロック研修チームでの経験、大変だった事もありましたが、楽しい事しか思い出せません。

行事のたびに学びがあり友人が増え、茶道の事はもちろん、人として教わることや得るものがたくさんありました。

大好きな石川南青年部。本当にありがとうございました。皆様のご活躍をこれからも楽しみにしております。

第11期北陸信越ブロック研修チームに、高木美穂子さんと今西利枝さんが参加され、無事2年間の研修を終えられました！代表として、高木美穂子さんに感想をいただきました。

「北陸信越ブロック研修チームに参加して」

高木美穂子

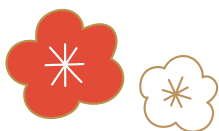
研修チームの存在を始めて知ったのは、L・T研修に参加しようと考えていたことがきっかけである。研修は巻紙体験から始まり、戸隠での竹細工の花入制作、上生菓子の製作体験、ホテルオークラに勤める青年部会員からのおもてなし講座、錫紙制作、越前和紙の紙漉き体験といった、お客様に対するもてなし方から伝統工芸品についてを北陸信越内で学ぶことができた。

巻紙に関しては普段から書き慣れているものであったが、工芸制作が好きな私にとって竹細工は初めての難しいと感じた。楕円型の筒形の花入の編み方はどのような向きに編んでいるのか、見えてくるまで時間がかかったように感じた。また、この研修で印象に残っているのは、有名なホテルオークラは新潟生まれであるということ、越前和紙は日本最古の

和紙であること、そして、ここ北陸信越で茶道具が全て揃うということであった。最後の卒業茶会では、前田利家とまつのお菩提寺である金沢の宝円寺で開催することができた。ここまで茶道に纏わる全てが揃い、学ぶことができる北陸信越という地域は、国内では珍しく貴重であると感じた。



感動の卒業式！笑顔でパチリ



研修チーム指導役の矢口永壽さんと



編集後記

令和6年1月1日の能登半島地震で犠牲となられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

広報委員長2年目の今年は、以前より準備を進めていたブロック会員大会の日程変更など、いろいろと大変なことも多かったのですが、行松部長をはじめ役員や会員の皆様のがんばりにより様々な青年部活動を行うことができました。「さいか」も皆様のご協力によりこうして無事に発行できましたことに心より感謝申し上げます。

日頃からご支援を頂いている皆様、お世話になっている親先生方におかれましては、今後とも石川南青年部をよろしく願ひ致します。

広報委員会委員長 畠山麻衣

青年部会員大募集中♪

私たちと一緒に活動しませんか？お気軽にお声掛けください。

石川南青年部 メールアドレス
s.jshikawaminami@urakenkyoto

お待ちしております！



★淡交会青年部北陸信越ブロックのホームページの石川南青年部のコーナーに「さいか」が毎号更新されています。

パソコン・スマートフォンをお持ちの方はぜひご覧ください。→ [石川南青年部](#) [検索](#)